

時代が追いついた！ エイフマン・バレエの現在

——— 桜井多佳子(舞踊評論家)

今年1月、エイフマン・バレエの新作リハーサルがサンクトペテルブルクのエイフマン・バレエ・アカデミーで行われた。そこには、なんとマリインスキー・バレエの現役ダンサーも見学に来ていた。「すごく興味がある!」「エイフマンの新作は常にチェックしている!」。ロシア・バレエ界の話題の中心であり、その公演のチケット入手が困難なことでも知られるのがエイフマン・バレエだ。

一昨年の白夜のシーズン。やっと手に入れたチケットは最上階。そこは平土間同様、地元の人たちで埋め尽くされていた。すべてのエイフマンのレパートリーを知る長年のファンは、マリインスキー・バレエなども見るが、「エイフマンは外せない」と熱く語る。



アンナ・カレーニナ © Evgeny Matveev

特に人気が高いのが、この日に上演された『ロダン〜魂を捧げた幻想』。ロダンと若い弟子カミーユとの恋の激しさと切なさが、ダイナミックで繊細な身体の動きで描写される。エイフマンの振付は、見るものの心に直接訴えかける。ロダンの激情が、シャープなダンスとなり観客の心をストレートに打つ。それが理性では抑えられ

ないまっすぐな気持ちなのだというのを、理屈抜きに納得させる。もうひとつの代表作『アンナ・カレーニナ』でも、アンナとヴロンスキーとの狂おしいほどの感情の高まりは、そのままアクロバティックなほどの動きとなる。男性の頭上高く放り上げられた女性が空中で一回転して再び男性に抱きとめられる。サーカスと見まごうばかりの動きはそれだけでも見応えがある。だがそれはすべて感情の表れ。ゆえに深く大きな感動を呼ぶ。エイフマン

は、ロシア初の現代舞踊の振付家とも言われているが、動きの基礎はクラシック・バレエ。そしてダイナミックな動きで、見るものの心を揺さぶりかけるのは、じつはソ連〜ロシア・バレエの特徴であり大きな魅力だ。

リハーサル・スタジオは、熱気に満ち溢れていた。超絶技巧で心情をさらけ出すソリスト、細かいリズムを一齐に刻む群舞。ダンサーたちの動きには一瞬の隙もない。ロシア・バレエの伝統を、斬新に、スタイリッシュに受け継ぐ者たちのダンスは、エネルギーで誇らしげでもあった。



ロダン © Yulia Kudryashova



ロダン © Souheil Michael Khoury

「ロダン〜魂を捧げた幻想」

7月18日(木) 7月19日(金)
19:00開演(18:00開場) 19:00開演(18:00開場)

会場 東京文化会館(上野)

料金

一般:S¥16,000/A¥13,000/B¥10,000/C¥8,000/D¥6,000(税込)
夢倶楽部会員:S¥15,000/A¥12,000/B¥9,000/C¥7,200/D¥5,400(税込)

【お問合せ・ご予約】

ジャパン・アーツぴあコールセンター

03-5774-3040 www.japanarts.co.jp

〈4月1日より電話番号が変わります 0570-00-1212〉

イープラス <http://eplus.jp/eifman-ballet/>

主催:朝日新聞社/ジャパン・アーツ

協力:ロシア文化フェスティバル組織委員会/株式会社イープラス

後援:駐日ロシア連邦大使館/ロシア連邦交流庁[Rossotrudnichestvo]



「アンナ・カレーニナ」

7月20日(土) 7月21日(日)
17:00開演(16:00開場) 14:00開演(13:00開場)

7月13日(土)15:00開演/滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール「アンナ・カレーニナ」

問 びわ湖ホールチケットセンター 077-523-7136

7月15日(月・祝)15:00開演/グランシップ(静岡)中ホール・大地「ロダン」

問 グランシップチケットセンター 054-289-9000

〈次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さいませ〉①やむを得ない事情により、出演者、曲目等が変更になる場合がございます。公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。②いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。③開演中は入場できません。④4歳未満の同伴はご遠慮下さい。また、ご入場には1人1枚チケットが必要です。⑤全席指定です。指定された座席でのご鑑賞をお願い致します。⑥場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は固くお断りいたします。⑦ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。⑧他のお客様の迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。